

2013年1月

お取引先各位

カーゴテック・ジャパン株式会社  
ヒアブ部門**カーゴテック・ジャパン・ヒアブ  
創立40年に当り感謝のご挨拶**

時下ますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社ヒアブ部門は2013年1月10日をもちまして創立40周年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援、ご愛顧の賜物と心から感謝いたしております。

1973年1月10日スウェーデンのHiab Foco ABの子会社として、日本法人ヒアブフォコ株式会社が設立され、HIABローダークレーンの取扱いを始めました。その後、1978年には本格的な林業クレーン JONSERED の取扱いを開始、又この頃、初めての小型クレーン HIAB345 (45) を国内で開発製造、準国産ワイヤークレーン「アパッチシリーズ」も発売致しました。

MULTILIFT の取扱い開始は1985年で、国内向けに独自に製造したHL5J及びHL3J脱着装置は販売累計台数3,000台に上りました。

1993年には「スーパーコントロールシステム」(注：コントロールバルブをクレーンベース部とクレーントップシートに設置)を開発し、それ以来今日まで皆様にご愛用頂いております。

1998年にLOGLIFT 林業クレーン、2000年にはZEPRO テールリフトの取扱いを開始致し、今日まで歩んでまいりました。

お客様に支えられて40年----- 皆様への感謝の気持ちを忘れずに、今後ともお客様にご満足いただける製品をお届けできますよう精進してまいりますので、何卒 変わらぬ お引き立ての程 お願い申し上げます。

**HIAB 550 日本法人としてはじめての取扱い製品**